2026
11月27日(金)

元気das
Daily Magazine

発行日／2026年11月27日 (No.6539)
編集・発行所／元気das編集室
東京都港区芝公園1-6-7-6　※内容に関する
問合せは0120－063711〈会員限定発行〉

BUZZ WORD **あたしゃ川尻こだまだよ**

情報番組『ZIP!』内で、来年1月11日から始まるショートドラマ。川尻こだまさんによるエッセー漫画を原作に、日常の1コマをユーモラスに描く。橋本環奈さんが主演し、福田雄一さんが脚本・監督を担当する。

東京外為(米ドル) 26日17時 前日比	159円13ー20銭(△08銭)	
シドニー外為(豪ドル) 26日6時半	105円48ー57銭	
日経平均株価 26日15時 ©日本経済新聞社 JIJIPRESS 提供	57,499円16銭(△487円54銭)	

生26-261127,営業開発室

デジタルイラストを始めるには

◆道具は何が必要?



パソコンやタブレットなどの機器を使い、お絵描きソフト・アプリで描く「デジタルイラスト」。ソフトに搭載された多彩な機能により、自由度の高い表現ができるうえ、アナログと比べてやり直しや修正を簡単に行えるのが魅力です。趣味で楽しむなら、始めはタブレットまたはスマートフォンとタッチペン、アプリがあればOK。無料のアプリもあるので、いろいろ試して自分に合ったものを選ぶと良いでしょう。

◆上達のためのポイント



上達への第一歩は、デジタルツールに慣れること。アプリに搭載されているさまざまなツールを使い、デジタル特有の描き味を知ることが大切です。思いどおりにペンを動かし、ブレのない線を引くには、「運筆練習」が有効。直線・曲線や図形を繰り返し描けば、最適なペンの動かし方や筆圧などの感覚をつかめます。慣れてきたら、好きなイラストをトレースしたり、模写したりするのもおすすめ。ソフトの機能やテクニックについて解説する教本や動画も、参考にしてみてください。

Happy Birthday

俳優
浅野忠信さん
1973年生まれ



1988年のデビュー以来、映画を中心に活躍。2011年、映画『マイティ・ソー』でハリウッド進出を果たす。主演映画『私の男』(14年)が、モスクワ国際映画祭で最優秀作品賞と最優秀男優賞をW受賞。ドラマ『SHOGUN 将軍』(24年)では、日本の俳優として初めて米ゴールデン・グローブ賞テレビドラマ部門の助演男優賞に輝いた。

近年の主な出演作には、米映画「モータルコンバット」シリーズや4カ国合作映画『レイブンズ』(25年)、映画『すべて真夜中の恋人たち』(26年)などがある。

131年前のきょう

「ノーベル賞」誕生

1895年、ダイナマイトの発明者として知られるスウェーデンの科学者アルフレッド・ノーベルが、「ノーベル賞」の設立について記した遺言を残した。「平和や科学技術の発展に貢献する遺産を」との理念に基づき、物理学、化学、生理学・医学、文学、平和、経済学の分野で功績を残した個人や団体に授与されている。

気になるMOVIE

君の話

2026年11月27日(金) 全国公開



孤独に生きる大学生・千尋(北村匠海さん)は、不幸な過去を忘れるため、記憶を消す治療を受ける。目覚めた彼の中には、会ったこともない幼なじみ・灯花(出口夏希さん)と過ごした、身に覚えのない記憶が残されていた。2人がたどり着く、思いもよらない真実とは――。誰もが心の奥にしまっている恋の記憶を呼び覚ます、純愛ラブストーリー。

配給:松竹
© 2026「君の話」製作委員会

こんなとき→このメニュー

口内炎ができたときは…

サーモンやクリームチーズには、皮膚の健康維持に役立つビタミンB群が豊富です。
縦にスライスしたズッキーニで、クリームチーズとスモークサーモンを巻き、好みのドレッシングで召しあがれ。

来週月曜日は「ツボ」をお届けします!

その他のメニューや健康情報はコチラ▶https://genkidas.com

日本生命は全国の自治体と協定等で連携し、
健康増進・疾病予防に関する取組みを推進しています

ご存知ですか？
あなたの街の「がん検診」

市町村で受診できるがん検診は
「無料」または「少額の自己負担」で受けられます
（※市町村により異なります）

市町村でのがん検診について、詳細は以下のサイトよりお住まいの区域をご確認ください

**がん対策推進企業アクション
ホームページ**

**あなたの街の「がん検診」
市町村別 がん検診に関する
お問い合わせ先**

URL https://www.gankenshin50.mhlw.go.jp/contact-by-municipality/contact.php

がん対策推進企業アクション 市町村別がん検診 検索

※随時更新されていますが、古い情報が含まれている場合があります

がん対策推進企業アクションとは

がん対策推進企業アクション

がん検診受診率向上と治療と仕事の両立支援を目指す、厚生労働省の委託を受けた国家プロジェクト。
職域におけるがん検診受診率向上を企業連携で推進していくことで、“がん”と前向きに取り組む社会気運を醸成。企業が率先して「がん検診受診」の大切さを呼びかけることにより、受診率60%以上を目指します。

日本生命は「がん対策推進企業アクション」の推進パートナー企業として、がん検診受診の大切さを呼びかけています

NISSAY

※がん検診は、正しい方法を正しく行うことで、がんによる死亡リスクの低下が期待できる一方、「エックス線検査による放射線被ばく」等のデメリットがあるとされています。がん検診に対する理解を深め、健康と安心のために適切に利用してください。詳細については「がん検診についての解説ビラ」をご覧ください。

生24-3138,商品開発G